



大宜味
KOHU
OGIMI



大宜味

12月号
No.297
2019



大宜味村制施行111周年記念式典・祝賀会

～教育・歴史文化の輝く健康長寿村～



祝！村制施行111周年

撮影日：11月11日（月）

撮影場所：大宜味村農村環境改善センター

（大宜味村村制111周年記念式典にて）

大宜味村村制111周年記念式典・祝賀会

11月11日(月)、大宜味村農村環境改善センターにおいて、午後1時11分より「大宜味村村制施行111周年記念式典」が執り行われました。大宜味村は、1908年(明治41年)に施行された島嶼町村制により、大宜味間切から大宜味村へと変わり、令和1年の今年で111周年を迎えました。



式典には、歴代村長や教育長をはじめ、村議長や区長など大宜味村関係者及び企業団体が参加し、村制111周年記念を祝しました。また、大宜味村の発展に多大な尽力、貢献いただいた15個人、3団体が表彰され、村からの表彰状と記念品が宮城功光村長より授与されました。

式典の後には「大宜味村村制111周年記念祝賀会」が行われ、大宜味村と25年ほど前より「体験の翼」という児童生徒による交流学習事業で縁を積み重ねてきた福島県西会津町の教育長より挨拶をいただきました。他にも、大宜味一心会会長による乾杯の言葉や、村教育委員会村史編纂係による写真を用いての大宜味村の今昔の紹介、大宜味一心クガニー芸能協会による琉球古典音楽斉唱や舞踊などが披露されました。最後にはカチャーシーを会場全体で踊り、村制111周年を祝いました。

第45回大宜味村老人婦人合同スポーツ大会

10月27日(日)、旧大宜味小学校グラウンドにおいて、「第45回大宜味村老人婦人合同スポーツ大会」(主催:村老人クラブ連合会・村婦人連合会)が開催されました。大会には大勢の参加者が集まり、ゲートボール競争やゴールマラーセー、玉入れ競争などで身体を動かしました。縄をぬう正確さと長さを競う「縄ぬい競争」では、年齢が高いほど手際の良さが光り、若手のチームに大差をつけていました。



飲酒運転根絶緊急宣言

交通事故のない安全・安心なむらづくりは、村民すべての願いであり、関係機関・関係団体がこれまでその実現に向けさまざまな取組を推進してきたところではあるが、村内における飲酒運転検挙率は、平成31年1月から平成31年3月、平成31年4月から令和元年6月の統計にて居住地別飲酒運転検挙者の人口千人当検挙件数で県内ワースト1位と、極めて憂慮すべき状況であります。

このような状況は、「飲酒運転は犯罪である」との認識の希薄さや、飲酒運転に対する個人及び社会的なモラルの低さと寛容さに起因する誠に由々しき事態であり、到底看過することはできない。このような交通事故に直結する飲酒運転を撲滅し、住民を交通事故から守ることは、村民一人ひとりの重大な責務であります。

よって、重大事故に直結する飲酒運転を撲滅し、安全で安心して暮らせる社会を確立するために、飲酒運転根絶対策の一環として、大宜味村内の各行政区毎に、各家庭持ち回りで「飲酒運転根絶のぼり旗」を掲げるリレー作戦を展開し、村民の皆様と一丸となり、飲酒運転の撲滅に取り組んでまいります。

令和元年11月19日

大宜味村長 宮城 功光

広域地震・津波避難訓練

11月5日(火)、沖縄県地域防災計画に基づき、大規模地震・津波の発生を想定した「沖縄県広域地震・津波避難訓練」が行われました。大宜味村役場では庁舎内の職員並びに来庁者の方が、役場近くの高台への避難経路を実際に歩き、災害時の行動と役割について確認しました。防災へは、自助(自分の命は自分で守る)と共助(家族や隣近所、自主防災組織で協力する)を想定した行動や訓練が重要です。災害時、瞬時の行動が行えるように備えていきましょう。



塩屋漁港航路の浚渫工事を行っています

塩屋漁港から向かって屋我地沖にて人工種苗を用いたクロマグロ養殖を塩屋に事務所を置く株式会社ヤンバル琉宮水産(取締役社長 中谷 拾)が行っています。養殖場までの航路には砂が堆積しており、干潮時には安全に航行できないことから所定の水深を確保するために浚渫工事(塩屋地区水産物供給基盤整備機能保全事業 国庫90%補助)を実施しております。浚渫に伴い発生した土砂(計画48,000m³)を結の浜地区交流広場用地に赤土等流出防止条例に基づいた対策を施し仮置きを行っています。浚渫した土砂については、今後、村内において海浜整備での活用等を検討しています。



固定資産(土地・家屋)について

～次のときには必ず届出をお願いします～

固定資産税は、毎年1月1日現在の資産の所有状況により課税されます。次に該当する人は、届け出が必要です。

①家屋を取り壊したとき

住宅や店舗、事務所、物置、車庫など、建物を取り壊したときは、『建物とりこわし届』を提出してください。届出がないと、取り壊したことが確認できず、翌年度以降もそのまま課税となる場合があります。

納税通知書の固定資産税(土地・家屋)課税明細書のページをご確認いただき、取り壊した家屋が記載されている場合は、届出をお願いいたします。

なお、年の途中で家屋を取り壊しても、固定資産税は毎年1月1日に所在する家屋が課税の対象となり、その年の税額は変わりません。

②未登記家屋の名義を変更したとき

登記されていない家屋(未登記家屋)の所有者が、相続や売買、その他の理由で変わった場合は『家屋名義変更届書』を提出してください。

登記されている家屋は、法務局で名義変更手続き(所有権移転登記)をすると、法務局からの通知により所有者を変更することができますが、未登記家屋については、役場への届出がないと所有者の変更が確認できず前の所有者に課税されてしまいます。

③土地・家屋の利用状況が変更したとき

- (1) 住宅を新築・増築したとき
- (2) 住宅を全部又は一部取り壊したとき
- (3) 住宅を建て替えているとき
- (4) 家屋の全部又は一部の用途を変更(例:住宅から店舗に、又は店舗から住宅に)したとき
- (5) 土地の利用状況を変更(例:住宅の庭から有料駐車場に、又は有料駐車場から住宅の庭に)したとき

住宅用地については、その税負担を軽減するため、固定資産税の課税標準額に対する特例措置が設けられています。この特例措置を正しく適用するために、土地や家屋の利用状況が変わったときは、財務課に申告していただく必要があります。また、住宅の新築・増築などがあった場合は固定資産税(家屋)が課税されます。

【お問い合わせ先】 財務課 税務係 ☎0980-44-3002

化学肥料共同購入について

村では農業振興を図る目的として、下記の要領で化学肥料の購入補助を行ないます。共同購入をすると村より購入額の2割を補助します。この機会に是非申込下さい。

化学肥料名 有機配合706号 20kg

申込期間 令和元年12月2日(月)～令和元年12月13日(金)

引渡期間 令和元年12月2日(月)～令和元年12月27日(金)

購入対象者 大宜味村内に住所を有する者。

【申込・お問い合わせ先】

JA大宜味支店購買 ☎0980-44-3658

法律・行政合同相談

日時: 令和元年12月18日(水)

午後1:30～午後4:30(最終受付:午後4時)

場所: 大宜味村農村環境改善センター 2階会議室

令和2年度
おおぎみこども園入所申込について

◎申込期間 令和元年12月2日(月)～令和元年12月27日(金)

◎申込対象 0歳(生後6ヶ月以上)～就学前の乳幼児

◎申込窓口 大宜味村教育委員会 子ども子育て支援室

◎申込提出書類

- ①利用申込書
- ②申告書
- ③家庭で十分な保育が出来ないことを証明する書類
(雇用・内職・自営・出産・病気・看護・求職活動等の証明書)
- ④対象児童の健康診断書
(新入児のみ…特に用紙の指定なし)
- ⑤同意書

※平成31年1月1日時点で大宜味村に住所がない保護者の方は課税証明書の提出が必要です。

※兄弟姉妹で入所申込みを希望される場合は、③・⑤は一部だけの提出で結構です。

事業主・農業経営者の皆さんへ「償却資産」の申告をお忘れなく！

令和2年1月1日現在で村内に「償却資産」を所有している個人または法人は、地方税法により、その取得価額等についての申告が義務付けられています。申告は右記の通り受け付けます。

期間：令和2年1月6日(月)～31日(金)

場所：財務課 税務係 ※郵送可

- ◆前年まで申告している資産に異動がない場合は異動がないこと、資産を処分・村外に移動するなどして村内に資産がすでにない場合はその旨の申告が必要です。
- ◆平成31年1月2日～令和2年1月1日の間に、新たに村内で事業を開始した方は財務課で申告用紙をお受け取りください。

償却資産とは

個人や法人が事業で使用する「家屋以外の構築物」、「機械および装置」、「車両および運搬具」「工具・器具および備品」等をいいます。これらの資産には固定資産税が課税されることになっており、償却資産を所有している場合はその資産の所在地である市町村に申告しなければなりません。ただし、「固定資産税課税台帳に家屋として登録されている構築物」と「自動車税及び軽自動車税の対象車両」は除かれます。

【お問い合わせ先】大宜味村役場財務課 税務係 ☎0980-44-3002



令和2年 成人式



期 日 令和2年1月4日(土)

受付/午後2時～

式典/午後3時～(終了後記念撮影)

成人者激励交換会(午後4時～5時)

場 所 大宜味村農村環境改善センター

成人に達した新しい門出の祝福と将来の幸福を祝いたいと思います。新成人者、御父兄並びに関係者のご参加お待ちしております。

【お問い合わせ先】

大宜味村役場総務課 ☎0980-44-3001



令和2年 村民新春の集い



令和2年(2020年)子年の新年を迎え、多くの村民が一同に集い、この一年間健康で明るく過ごせることを願うとともに、融和と親睦を図り、新しい年を祝うため「令和2年村民新春の集い」を開催します。多くの皆様のご参加をお待ちしております。

期 日 令和2年1月7日(火) 午後6時～午後7時

場 所 大宜味村農村環境改善センター

会 費 1,000円

※当日は、バスでの送迎も予定しておりますので、詳しくは各公民館掲示板をご覧ください。

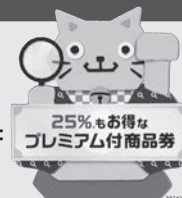
【お問い合わせ先】

大宜味村役場総務課 ☎0980-44-3001

締切間近! 「大宜味村プレミアム付商品券」の申請はお済みですか?



申請締切：令和元年12月27日(金)



住民税非課税の方へ

対象者見込みの方に、大宜味村から「大宜味村プレミアム付商品券購入引換券交付申請書」を送付しています。商品券の購入をご希望される場合は、12月27日(金)までに企画観光課へ申請をお願いします。申請後、村が課税状況を確認し、対象者に商品券購入の際に必要な「購入引換券」を送付します。

※詳しいことにつきましては、広報「大宜味」9月号よりご確認ください。

【お問い合わせ先】大宜味村役場企画観光課 ☎0980-44-3007

年金

給付金

至急!

年金生活者支援給付金の手続きをお忘れなく!



■ 10月から始まった年金生活者支援給付金については、日本年金機構から請求手続きのご案内が9月以降に送られています。

※ 茶色の封筒で届いている方や、65歳で年金の請求する方などにもご案内が届いています。

※ ご案内が届いていない場合でも、世帯構成等が変更となった場合などは受給できる可能性があります。



【はがき形式の請求書】
氏名などを記入



切手を貼って
ポストへ投函

■ 手続きが遅れると、10月分からの給付金を受け取ることができなくなってしまう。
お早めに請求書(はがき)をご提出ください。

※ A4の請求書が届いている方は
年金事務所へ郵送ください。

12月27日
必着です!

▶ 詳しくは、給付金専用ダイヤルまたは年金事務所へお問い合わせください。

『給付金専用ダイヤル』：0570-05-4092 (ナビダイヤル)

❗ 日本年金機構や厚生労働省を装った不審な電話や案内にご注意ください。

✓ 日本年金機構や厚生労働省から、口座番号をお聞きしたり、手数料などの金銭を求めることはありません。

やんばるアートフェスティバル2019-2020山原黄金之杜

やんばるくがにむい

現代アートや沖縄の伝統工芸をやんばるの自然と共に満喫できる「やんばるアートフェスティバル2019-2020山原黄金之杜(やんばるくがにむい)」が今年も開催します。メイン会場は大宜味村立旧塩屋小学校。今年度は大宜味村役場旧庁舎も会場に加わりました。是非、自然の中でアートに触れてください。

【日 程】2019年12月14日(土)~2020年1月13日(月・祝)

【場 所】大宜味村立旧塩屋小学校(大宜味ユースティリティセンター)/
大宜味村役場旧庁舎/名護市民会館前アグー像
ほか沖縄県北部地域各所

【営業時間】大宜味村立旧塩屋小学校 11時~17時

※毎週火曜日、元日、1月2日休館

【お問い合わせ先】 やんばるアートフェスティバル実行委員会 <http://yambaru-artfes.jp/> ☎098-861-5141

平南川ター滝駐車場管理運営業務について

11月1日より、令和元年度平南川ター滝駐車場の管理運営業務の受託者が、一般社団法人大宜味村観光協会へと変更となりましたので、大宜味村財務規則第53条2に基づき公表致します。

また、当初11月5日以降から3月31日までの期間は土日祝祭日のみ料金徴収を行う予定でしたが、受託者の変更に伴い、11月25日以降から毎日料金徴収を行います。

業務名：平南川ター滝駐車場管理業務

受託者：一般社団法人大宜味村観光協会

徴収期間：令和元年度 11/25~3/31

詳しい駐車場使用料については、広報「大宜味」5月号 (No.290) よりご確認ください。

Happy Birthday /
満1歳お誕生日おめでとう!!



はるみ
前田 波瑠海くん
喜如嘉地区(平成30年12月1日)

令和元年(2019年)
大宜味村むらづくり

応援寄附

	10月分	累計(1~10月)
件数	1445件	5,223件
金額	21,780,000円	86,141,000円

県内外より本村にご寄付頂き
心より感謝申し上げます。

村の人口
10月末現在

男 1,605人 (+3)
女 1,454人 (+7)
計 3,059人 (+10)

世帯数 1,644世帯(+10)
出生 0人 転入 17人
死亡 4人 転出 3人
※注()内数は対前月比



▲50代男子砲丸投で
2連覇した島袋直さん

国頭郡陸上競技大会

10月20日(日)、金武町陸上競技場にて第56回国頭郡陸上競技大会が開催され、国頭郡10町村の代表が集まりました。今大会では、50代男子砲丸投で島袋直さんが9m76で2連覇を飾りました。今大会には、村代表としてトラック競技16種目、フィールド競技13種目に出場し、多くの上位入賞者が出ています。

また、11月23日(土)から24日(日)の2日間に沖縄市(コザ)で開催された沖縄県民大会陸上競技には2名が郡代表として選出され、島袋直さんが50代男子砲丸投で9m38(予選)、安里瞬さんが一般男子ハンマー投げで46m77(3位)となりました。

■郡大会上位入賞者

種目	選手名	記録	順位
50代男子砲丸投	島袋直(字塩屋)	10m11	優勝
一般男子ハンマー投	安里瞬(字饒波)	45m83	2位
一般女子走高跳	前田実乃里(字大兼久)	1m20	3位
一般女子円盤投	平良姿野(字謝名城)	24m31	3位

12月

12月1日~1月10日

大宜味村カレンダー



1日
2月 ◆区長会
3火 ◆中学校職場体験学習~5日
4水
5木 ◆小学校授業参観・校内持久走
6金 ◆幼稚園生活発表会
7土 ◆塩保生活発表会
8日 ◆成人スポーツ大会
9月
10火
11水 ◆「体験の翼」事前学習会②
12木
13金
14土 ◆喜保生活発表会
15日 ◆家庭の日
16月
17火
18水
19木 ◆交通安全シークワサー作戦
20金 ◆喜保おたのしみ会 ◆塩保おたのしみ会 ◆健康運動教室(ジョイビート) ◆少年を守る日
21土 ◆おきなわ地域教育の日

22日
23月
24火 ◆こころの健康相談会
25水 ◆幼小中2学期終業式
26木
27金 ◆官公庁仕事納め
28土
29日
30月
31火

2020年 1月 January

1水 ◆元旦
2木
3金
4土 ◆大宜味村成人式
5日
6月 ◆区長会 ◆幼小中3学期始業式 ◆官公庁仕事初め
7火 ◆村民新春の集い
8水
9木 ◆塩保新春マラソン・駅伝大会
10金 ◆喜保新春マラソン・駅伝大会



村内あれこれ



「ツール・ド・おきなわ2019」開催！



9日：道の駅おおぎみの様子



10日：大宜味関門を通過する選手たち

11月9日（土）・10日（日）、沖縄本島北部地域において、「第31回ツール・ド・おきなわ2019」が開催されました。9日の「沖縄本島一周サイクリング」と「やんばるセンチュリーライド」では、555名の参加者が休憩所の「道の駅おおぎみ」を訪れ、用意されたシークワサー入りサーターアングギーやバナナなどで栄養補給を行いました。

10日の「チャンピオンレース210km」と「市民レース210km」では、選手たちが大宜味村の国道58号線沿いを走り抜け、熱いレースを見せました。

※今年も国道58号線大宜味区間において交通規制が行われました。住民の皆さんの大会へのご協力、本当にありがとうございました。大会前には、チラシやHP等でご案内いたしますので、今後ともご協力よろしくお願ひ致します。

第46回おおぎみ展

11月1日（金）～3日（日）の3日間、旧大宜味小学校体育館において、「第46回おおぎみ展」（主催：おおぎみ展運営委員会・大宜味村教育委員会）が開催されました。会場には、絵や写真をはじめ、習字・書道作品、織物や陶器などの工芸品など数多くの作品が集まり、来場者はそれぞれの作品に見入っていました。



第24回しまんちゅ芸能

11月4日（月）、大宜味村農村環境改善センターにて、「第24回しまんちゅ芸能」（主催：しまんちゅ芸能実行委員会・大宜味村教育委員会）が開催されました。今年も、村内関係者がバンド演奏や三線、舞踊、民謡など、日々の練習の成果を披露しました。大人の出演だけではなく、小学生や中学生による三線演奏などもあり、会場をおおいに沸かせました。



シマノレーシングチームと走るロードクリーン作戦

11月11日（月）、ツール・ド・おきなわ大会実行委員長 森 兵次 実行委員長が呼びかけ人となって開催された「シマノレーシングチームと走るロードクリーン作戦」が結の浜公園において開催されました。出発式には大宜味村長やツール・ド・おきなわ実行委員会 森 兵次 実行委員長、シマノレーシングチーム、ボランティア参加者など、約40名が参加しました。

「シマノレーシングチームと走るロードクリーン作戦」は初の試みで、ツール・ド・おきなわで使用した大宜味村・国頭村・東村の道路をやんばるの世界自然遺産登録を前に環境美化を少しでも貢献したいという趣旨のもと、シマノレーシングチームやボランティア参加者が自転車で走りながらゴミを拾う活動です。

森 兵次 委員長は、「ツール・ド・おきなわでこのやんばるを走るため、このロードクリーン作戦で少しでも環境美化に貢献したい。来年、再来年と続けていきたい。」とあいさつされました。

村長は、「大会の翌日に、疲れがある中、このような会を開催してくれることにとても感謝している。サイクリングを通して大宜味村の長寿や健康増進につなげていきたい。」と感謝の意を示しました。

